



SPK SERIES

この度は、SOUND PURE製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この「取扱説明書」の内容を確認し、本製品を正しく御使用ください。

特長

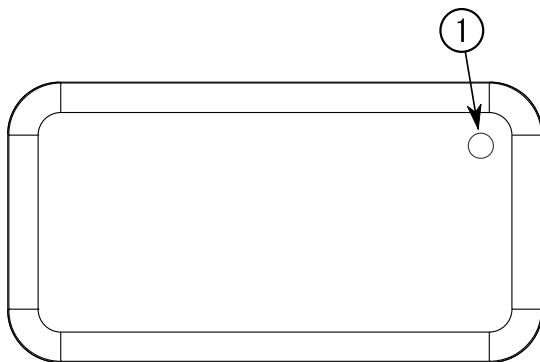
- 隣接した部屋と混信しない赤外線伝送方式です。
- 新型受光部を採用した、高性能受光器です。

同梱品の確認

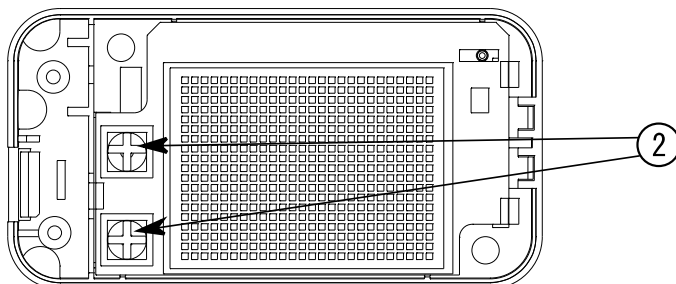
御使用前に、すべてが揃っているかを確認してください。
梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- 業務用赤外線受光器（SPK-016）
- 専用RCAピンケーブル（10m）
- 取付用金具
- 取付用木ねじ×2
- 取扱説明書（本書）

各部の名称と機能



①電源インジケター
赤外線レシーバーの電源スイッチを入れると青色に点灯します。



②ケーブル接続用端子
赤外線レシーバーに接続するケーブル用のねじ端子です。

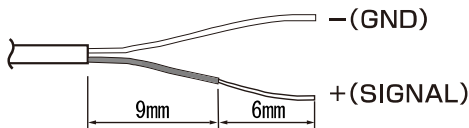
接続方法

1. 赤外線レシーバの出力端子と、接続する機器の入力端子を接続します。
2. 本製品のねじ端子にRCAケーブルを接続します。
※接続方法は後述
3. 本製品に接続したRCAケーブルを、赤外線レシーバの入力端子に接続します。
4. 赤外線レシーバに電源を接続します。
5. 赤外線レシーバの電源をオンにします。
6. 電源インジケータが点灯します。
※端子とコネクタの接続不良、ケーブルの断線やショートしているときは点灯しませんので、受光器の接続などを確認してください。

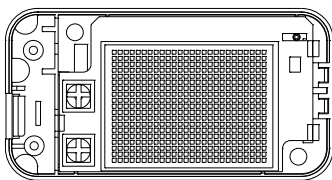
- 接続する機器の説明書も併せてお読みください。
- 設置の際は必ず技術と経験のある工事店にご依頼ください。
- 受光器からのコードを壁などに固定する場合、強い力で固定すると断線することがありますのでご注意ください。
- 取り付け場所の強度を確認してください。強度不足、取り付けの不備による落下などの事故に対する責任は、当社は一切負いません。
- 設置した受光ユニットが使用者や障害物の陰にある場合、受信しません。受光ユニットを設置する際は、マイクから複数の受光ユニットが見えるように設置してください。
- 照明機器やリモコン、赤外線LANなどの近くには設置しないで下さい。動作不良やノイズの原因となります。

受光器とケーブルの接続方法

1. RCAケーブルの片側を切断し、芯線とシールド線を分けます。

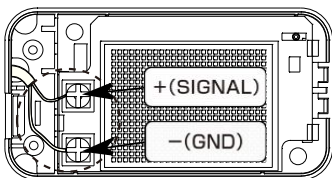


2. 受光器の上部カバーを取り外し、ねじ端子を露出させます。



3. 端子ねじをゆるめ、RCAケーブルの芯線、シールド線を図のように接続します。

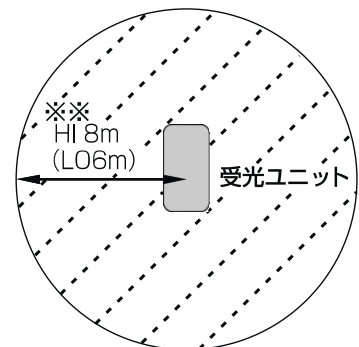
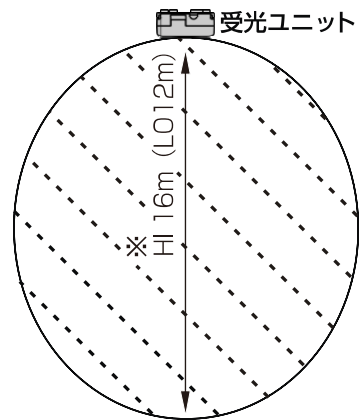
※芯線とシールド線が触れないように接続してください。触れた状態で使用しますとショートし正しく動作せず、故障、火災の原因となります。



4. ねじを締めてプラパーツをはめ込み、接続完了です。

受光器の指向性特性

- 受光可能範囲は、上下左右の放射状で中心の距離は約16mです。
- 部屋全体を見通せるようになるべく高い位置に設置してください。

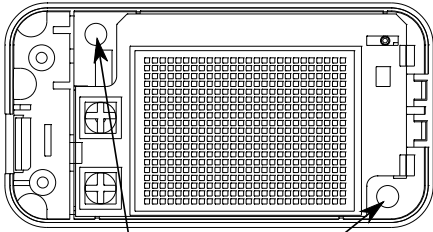


受光器の設置方法

受光器は直接壁や天井に木ねじで止めるか、付属の取付金具を使用して設置できます。

木ねじで直接止める場合

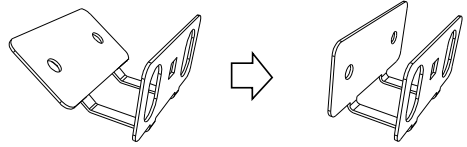
受光器のカバーを外した場所に、設置用の穴があります。設置する場所にあて、付属の木ねじを使い固定してください。



設置用穴

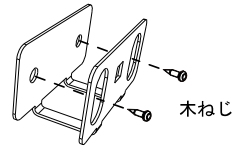
取付用金具を使用する場合

1. 取付用金具をコの字状に曲げます。

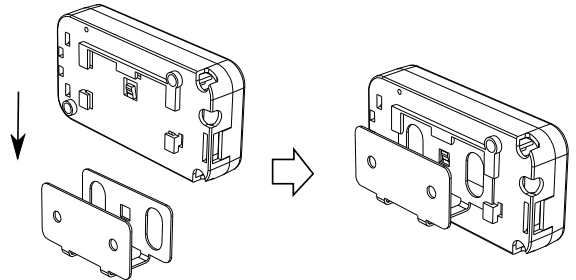


※曲げすぎると破損する場合があります。必要以上に曲げないで下さい。

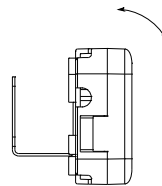
2. 2箇所の丸穴に木ねじを通して取り付けます。



3. 受光器を差し込みます。



4. 角度を調整します。

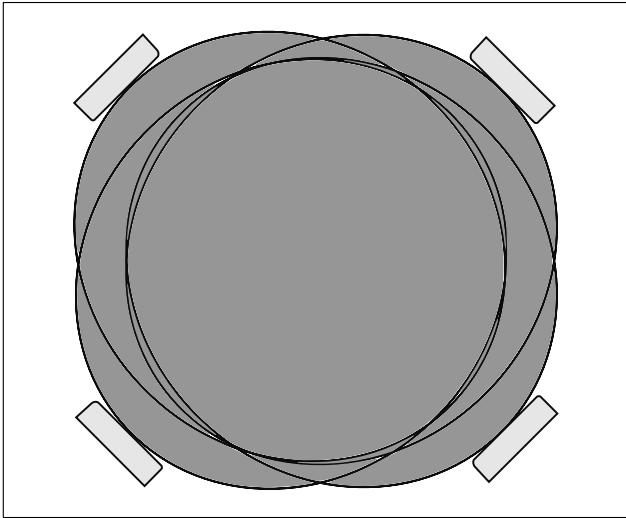


受光器の設置例

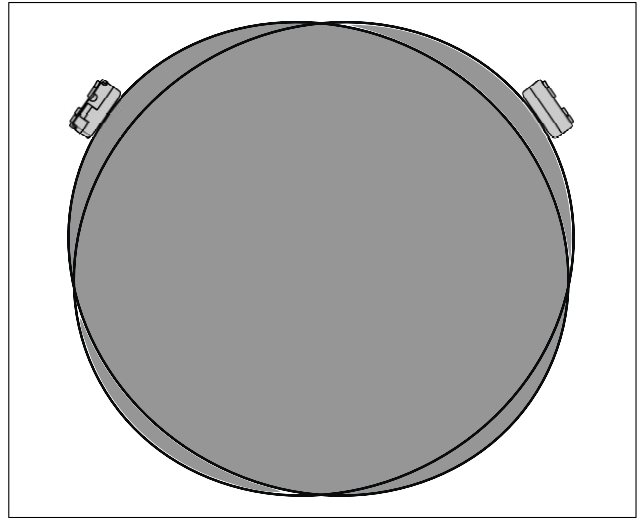
天面から見た設置例

受信範囲がある程度重なるように受光器を取り付けると効果的です。

上から見た場合



横から見た場合



製品仕様

通信方式

赤外線コードレス方式

受信周波数帯域

2 ~ 3MHz

受信距離

最大16m

指向性

単一指向性

接続端子

ねじ端子×2

電源

DC10V（業務用赤外線レーザー SPK-007 より供給）

寸法

幅82.3mm × 高さ43mm × 奥行き21mm

重量

約30g

製品の規格・仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

●電源が入らない。

- ・受光器入力とマイク出力の配線が合っているか確認してください。
- ・レーザーの電源を入れなおしてください。

- ・本製品とケーブルの接続部分を開き、きちんと接続していることを確認してください。

●受信しない。音にノイズが乗る。音が途切れる。

- ・本製品と赤外線マイクとの間に障害物がある場合は、取り除くか移動してください。
- ・本製品と赤外線マイクが離れすぎている場合は、近づいてください。
- ・デジタル機器などのノイズ源となるものの近くに設置している場合は、設置場所を見直してください。

- ・ケーブルに断線や接触不良などが起きていないか確認してください。

- ・本製品専用のケーブル以外を使用している場合、ノイズや受信不良の原因となることがあります。

●症状がよくなる場合

- ・お買い上げの販売店までお問い合わせください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。必ず御使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しく御使用ください。



警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。



注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

警告

- 強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
- 水にぬらさない
感電、故障や火災の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
- 分解、改造をしない
感電、故障や火災の原因になります。
- 異物（燃えやすいもの、金属、液体など）を入れない
感電、故障や火災の原因になります。
- 異常（音、煙、臭い、発熱、損傷など）に気づいたら使用しない
異常に気づいた場合は使用を中止し、販売店に御相談ください。
そのまま使用されますと火災、感電、事故につながる可能性があります。

注意

- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
- 火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
- 調理台の近くなど油、蒸気、熱のあたる場所に置かない
変形、故障や不具合の原因になります。
- 本製品の上に物などを置かない
万一倒れた場合、感電によるけがや、火災など事故の原因になります。

設置上の注意

- 直射日光のあたる場所で使用しない
ノイズの原因となります。カーテンなどで窓を覆うと、軽減される場合があります。
- 振動、衝撃の多い場所、不安定な場所に設置しない
落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。
- 赤外線を使用した機器から離して設置する
プラズマディスプレイ、同時通訳システム、リモコンなどが近くにある場合、動作不良を起こしたり、ノイズが発生する場合があります。
- 蛍光灯から離して設置する
蛍光灯からは、少なくとも50cm以上離して設置してください。ノイズの原因となります。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証について

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

保証対象商品 : レシーバー(SPK-007)、受光器(SPK-016)、充電器(SPK-008)

保証対象外商品 : ワイヤレスマイク(SPK-009)、A/Cアダプター、付属ケーブル、ニッケル水素電池(業務保険免責ご用意しております)

- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、寿命部品や消耗品(スイッチ類、電池など)の自然消耗、磨耗、劣化は除きます。
- 補修部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- 次の修理などは保証期間内であっても有料修理となります。
 - ・消耗部品(スイッチ類、電池など)の交換。
 - ・お取扱方法が不適当のために生じた故障。
 - ・天災(火災、浸水など)によって生じた故障。
 - ・故障の原因が、本製品以外の他の機器にある場合。
 - ・不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
 - ・保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
 - ・本保証書の提示がない場合。

尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ヶ月以内に限り無償修理いたします。

- 製品を分解、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本記載内容によってお客様の法律情報権利を制限するものではありません。
- 修理、運送費が製品の価格より高くなる場合がありますので、あらかじめお買い上げの販売店へご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
- 修理中の代替品、商品の貸し出しなどは、いかなる場合においても一切行っておりません。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などによりお客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 保証書に販売年月日などの記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書などと一緒に保管してください。
- シリアルN°シール、保証書は再発行いたしません。紛失することのないようご注意ください。

アフターサービスについて

- 修理を依頼される場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。
- 保障期間中の修理の際は、本保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 保障期間後の修理につきましては、ご要望により有料で修理させていただきます。修理不可能な場合もございますので、ご了承ください。
- 修理を依頼される前に、まず取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度御確認ください。それでも異常がある場合は、ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、保証書の提示をお願い致します。
- 修理および製品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。
- 修理に出される際は、輸送時の損傷などを防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材を御使用ください。

保証書

本保証書は、上記の保証規定により無償修理をお約束するものです。

製品名・品番

シリアルナンバー

お買い上げ日 年 月 日

販売店名

故障の状況(できるだけ具体的に)

〒808-0035

福岡県北九州市若松区白山3-7-30

サウンドピュア株式会社

mail : soundpure@iwk.bbiq.jp

